

平成29年度

臨地実習で体験したことから看護を考えました❀

半年間にわたる臨地実習を振り返り、3年生臨地実習まとめのワークショップを行いました。臨地実習において、印象深かった体験を想起・言語化し、体験の内容をグループで共有しました。

感じたことや考えたことを語り合う中で、「看護」とは何かを考えました。

【開催日時】 平成30年3月14日（水）15：00～17：15

【参加者】 看護学科3年生54名，看護学科教員15名，附属病院看護師10名



人の体験を聴くことで、自分の看護の幅が広がりました

語ることが大事だと気付きました

各グループに看護師1名ずつ入っていただき、一緒に体験を語り合いました。



自分の考えを言葉にして人に伝えることの大切さが分かりました



自分の看護を振り返る場（看護師）、今後の教育について必要なことを考える場（教員）となっていました。